

充実の研修と温かい 上司・先輩に囲まれて

渡邊 健太 Watanabe Kenta

税務職員

平成26年採用

岐阜北税務署 個人課税部門

Q. 志望したきっかけと現在の仕事内容は？

職種がいろいろある公務員の中でも、税務という専門性の高い分野に憧れを感じていました。ニュースや新聞紙等のメディアで公表される税務職員の活躍や職場説明会で職員の体験談を聞き、国税という職場に魅力を感じたため、税務職員を目指したい気持ちが強く高まり志望しました。

私が所属する個人課税部門の仕事は、主に個人事業者に対する調査と確定申告業務を担当しています。様々な業種業態の調査を行い、国民の義務でもある適正な申告及び納税がなされているか確認しています。

また、2月から3月にかけての確定申告時期には、申告に来られる納税者に対して親身になって申告相談を行っています。



Q. 働いて感じた税務職員の魅力は？

税務署では、採用後の1年間の普通科研修だけでなく、職場内においても随時研修を行うことで税法の知識を身に付ける機会があり、例えば、流行している業種についての研修等など、他の職場より充実した研修制度が整っています。

また、困難な仕事に直面したときは、上司や先輩職員が必ずフォローしてくれるため、失敗を恐れることなく堂々と職務をこなせることも魅力のひとつです。



Q. 今後チャレンジしたいことや今後の目標は？

現在、税務署の個人課税部門で所得税等の調査を行っていますが、税務署で調査するだけでなく、国税局には、大口・悪質な納税者の調査を行う資料調査課や査察部もあるため、今後はそのような部署で活躍することを目標としています。



メッセージ Message

採用後の普通科研修で税法や他の法律の勉強に加えて、簿記・会計についても一から学ぶことができます。税務署への配置後についても、若手育成に向けた研修等に力を入れているため、経験豊富な先輩職員が親身になって教えてくれます。また、知識や教養などを身に付ける研修制度が備わっており、自身の成長を肌で感じられる職場となっています。

税務の仕事に興味を持った方、是非、国税の職場にチャレンジしてください。